



四日市市自治会連合会

四自連だより

発行

R7年2月28日発行

[編集・発行]

四日市市自治会連合会

〒510-8601

四日市市諏訪町1-5

TEL 059-354-8287

e-mail:yonjiren@m6.cty-net.ne.jp

第30号



ごあいさつ

四日市市自治会連合会 会長 山路和良

日頃より自治会活動にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。現在進められている駅前中央通り再編事業は、地域の活性化を促進し、皆様の日常に新たな魅力と利便性をもたらします。

自治会では地域住民の声を反映させて歩行者優先のまちづくりを推進し、バスタ事業や公共スペースの活性化を図っています。

また、内陸部では、地元の特産品を活用した観光振興や地域イベントを企画し住民自ら地域資源を活かす活動や、企業のある地区では、地域経済の発展を支え住みやすい環境づくりに力を入れ、住民の安心安全や環境保護に考慮した自治会活動が行われています。

四日市市にある28地区で、それぞれが、地域の特色を生かした防災訓練やコミュニティイベント、環境保全活動等が、皆様の協力を得て行われており、地域の結束力が高まるとともに住民一人ひとりがまちづくりの主体となる意識が根付いています。

私たち自治会は、これからも皆様と共に、地域の力を結集し、まちづくりを推進していくよう努めてまいりたいと思いますので、自治会活動のご参加とご支援をお願い申し上げます。

第30号のおもな内容

- 令和6年度自治会長大会…………… P2
- 市内視察研修…………… P3・4
- 市長との地域づくり懇談会…………… P5
- 先進地視察研修…………… P6・7

令和6年度自治会長大会

10月25日(金)四日市市自治会長大会を開催しました。
 第1部は、永年勤続表彰で64名のかたが受賞されました。
 第2部は、「巨大災害に備える～新しい時代の災害対策～」というテーマで、過去の災害から得られる生き延びるために必要なこと・心構えについて、三重大学大学院工学研究科教授 川口 淳氏に講演いただきました。



令和6年度 永年勤続被表彰 自治会長 (64名)

(敬称略・順不同)

勤続35年 (1名)	
あこぎ団地	大西 始
勤続30年 (1名)	
上名ヶ丘	佐藤 房雄
勤続20年 (6名)	
西末広町	寺井 勝
北浜田町	西田 裕
羽津地区連合・八田第三	内田 寛
石塚町二区	鎌田二三男
西伊倉町	梅谷 邦英
山崎町	坂 照明
勤続15年 (5名)	
川島地区連合・川島町東部	高橋 輝夫
松本町三区	木寺 秀臣
ビレッジハウス笹川(C地区南)	吉田 力
ビレッジハウス笹川(D地区西)	小多田幸則
前田町東部	郡 司初典
勤続10年 (13名)	
中部堅町	飯田 裕久
中部南町	吉田 亮
共同地区連合・北町第一	橋本 勝文
鶉の森二丁目	猪野 隆雄
京町西	亀井 正明
富士町	森 松男

富田地区連合・茂福北ノ町	岡山 厚志
松原緑町	鈴木 修市
川北町自治会代表	渡邊 重信
千代田町	春日 部昇
生桑町美里が丘	古本 義徳
桜町山上第一	奥山 千津子
美里ヶ丘	佐野しのぶ
勤続 5年 (38名)	
コープ野村四日市	加藤 久文
中町二区	印田 勉
栄町	志貴 文哉
北浜町二区	平野 茂
港地区連合	大橋 洋
相生町	三浦 恭久
三栄町	杉本 昌彦
朝日町中部	日出 真司
別名第五	伊藤 洋三
中町	北本 博康
富田浜元町南部	伊藤 近志
富田一色八軒町	渡部 嘉久
富田一色七軒本町	西尾 政美
西垂坂町	福頼 寿彦
あかつき台二丁目東	臼井 恒和
三重八丁目	堀岡 靖彦

三重四丁目第一	水谷やす子
桜地区連合・桜台連合・桜台南区	尾崎 貞夫
桜台東区	高木 泰子
東日野町第二	眞金 伸行
東日野町第五	井垣 重美
西日野町第六	田中 眞司
西日野町第七	平井 建至
笹川三丁目北区	川合 栄次
笹川四丁目	樋尾 重雄
笹川九丁目	小川 法盛
ビレッジハウス笹川(AB地区南東)	日下 芳子
ビレッジハウス笹川(C地区北)	吉村 節子
ビレッジハウス笹川(D地区東)	神之門千鶴代
六名町	林 昭則
水沢地区連合・水沢本町	森 哲也
泊塚原町	谷崎久美子
御園町一丁目	今村 善行
小浜町	近藤 康夫
高旭町	高木 秀巳
楠地区連合・南本町	松下 壽夫
南町	坂倉 篤
川北園	長野 洋史

※勤続年数については単位自治会長歴と
 連合自治会長歴を通算しております



地域を想う。地域を守る。

株式会社 中村組

三重県・四日市の建築工事・土木工事・セルコホーム

〒512-8046 三重県四日市市あかつき台2丁目1-192
 TEL 059-337-2222 FAX 059-337-2145
<https://www.nakamuragumi.co.jp>

医療法人 尚豊会 みたき総合病院

標榜診療科目 内科、神経内科、循環器内科、腎臓内科、人工透析内科、糖尿病内科、緩和ケア内科、消化器内科、産婦人科、外科、血管外科、乳腺外科、耳鼻咽喉科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、脳神経外科、眼科、小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科、小児歯科

診療時間 午前／9時00分～正午 午後／4時00分～6時00分
 休診日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日
 住 所 〒512-0911 四日市市生桑町菰池458番地1
 電 話 (059) 330-6000
 U R L <https://mitaki.or.jp>

市内視察研修

令和6年9月13日に市内視察研修を行いました。

日 時 令和6年9月13日(金)
 視察内容 国道1号北勢バイパス坂部トンネル工事現場 見学
 四日市市防災教育センター 見学

国道1号北勢バイパス

国道1号北勢バイパスは、四日市市を中心とする北勢地域のバイパスとして、国道1号・23号等の渋滞緩和、災害に強い道路機能の確保及び地域活性化の支援を目的に計画された道路です。

三重郡川越町南福崎(国道23号)～四日市市采女町(国道1号)に至る延長21.0kmの幹線道路で、現在みえ川越ICから三重郡朝日町小向(国道1号)までの延長1.2kmを完成4車線で、三重郡朝日町小向から(市)日永八郷線までの延長7.3kmを暫定2車線で開通しています。また、(市)日永八郷線から国道477号バイパス間において、坂部トンネルの本線掘削など、令和7年3月、開通に向けて工事を推進しています。

現場見学をした時は、トンネル内はほぼ整備され、貫通していました。



まごころ施工でお客様の暮らしを「安心」サポート

株式会社 日本総合施設

代表取締役 里中 祐介

〒512-0934 三重県四日市市川島町6612-2
 TEL 059-322-5100 FAX 059-321-9221

地域の方の健康増進ならびに
 高齢者福祉に貢献します。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

四日市羽津医療センター

四日市市羽津山町10番8号 TEL 059-331-2000

四日市市防災教育センター

1. 防災教育センターリニューアルの目的について

防災教育センターは、防災に関する知識の普及および市民の防災意識の高揚を図るとともに、大規模災害発生時における地域の災害応急活動拠点とするため、平成9年4月に開設しました。建設から27年が経過したことから、時代に即した展示内容に刷新し、様々な災害に対応した体験型研修施設とすることを目的としてリニューアルしました。

マッピングシアターや、VRを使った地震体験、東海初のVR付地震体験車等、子どもだけでなく、大人も貴重な体験ができるので、ぜひ見学するといいでしょう。

2. 展示概要について

- (1) 四日市市マッピングシアター
- (2) 災害連鎖シアター
- (3) 煙体験
- (4) 防災シアター
- (5) 四日市市災害の歴史
- (6) 防災備蓄品の展示
- (7) 防災学習ライブラリー
- (8) 災害後の世界

【体験できる地震の種類】	【シーン想定】
<ul style="list-style-type: none"> ・阪神淡路大震災 ・熊本地震 ・南海トラフの長周期地震 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室 ・高層階のオフィス(30階) ・木造戸建て1階リビング



四日市市マッピングシアター



防災シアター

3. VR機能付き地震体験車について

地震を体感し、視覚による疑似体験ができるように、東海地区で初めてVR付地震体験車を導入。県下での市町による地震体験車購入は初となる。



創業100有余年。地域の皆様に支えられて、これからも家づくりに精進します。

UTIKEN

有限会社 内田建築 内田建築一級建築士事務所

〒510-0001 三重県四日市市八田二丁目8-1
TEL 059-331-4831 FAX 059-331-4841
http://www.utiken.com



機械メンテナンス・電気工事

株式会社 トーカイ

業 務 内 容

■機械器具設置工事 ■機械メンテナンス(安全弁、その他弁類・コントロールバルブ・流量計・回転機類他)
■電気工事 ■管工事・鋼構造物工事 ■消防施設工事(保守・点検他) ■計装工事 ■ロボット据付工事
■諸機械旋盤加工(オフィスフランジ・オフィスプレート・サーモウェル・その他計装関係部品)の加工・製作

〒510-0846 三重県四日市市大井の川町三丁目28番地
本社 059-346-5533 FAX 059-346-5537
URL http://www.kk-tokai.co.jp

令和6年度 **市長との地域づくり懇談会**

各地区において「市長との地域懇談会」が実施されました。令和6年5月22日から10月11日までの約5カ月間、テーマは、「四日市市総合計画について」パネルディスカッション形式で、地域と意見交換しました。

テーマ

1 《子育て・教育》に関すること

Q 以前と比べ、不登校者の人数が増えており、コロナにより拍車がかかったと思われる。四日市市では、不登校問題について、保護者のメンタル面を考慮した対応をとっているか。

A 不登校の子どもたちは増えている。学校に行きたくても行けない人がいるということが問題であり、本市では令和2年度から、学校までは行けるが教室に入ることのできない生徒を対象に「校内ふれあい教室」の開設を中学校で進めている。また、登校サポートセンターでは、今年度から、登校サポートセンターにつながっていない児童生徒の保護者も参加できるよう、対象を拡げて実施している。今後も、少しでも保護者の心労を小さくできるような取り組みを進めていきたい。

テーマ

2 《防災・消防》に関すること

Q 東日本大震災の経験が能登半島地震に生かされていないとの指摘がある。能登には、多くの市職員が派遣されているが、こうした被災地での実体験を今後に反映させていくことが大切ではないか。

A 能登半島地震においては、本市からは、累計で200名を超える職員を派遣してきた。こうした経験を取りまとめて、市としてすべきことの見直しを行っていく。大規模地震の際は、道路損壊やライフラインの停止が起こりうるため、個人備蓄などの自助が重要となることから、備えをお願いしたい。また、住宅の耐震化も重要であるため、本市では、令和6年度から住宅耐震化の補助制度を大幅に拡大している。

テーマ

3 《健康・福祉・医療》に関すること

Q 認知症フレンドリー宣言から2年たったが、必要な人に情報が届いていないように思う。いち早く宣言を行った市町のトップリーダーとして、今後どのような政策を考えているのか。

A 本市では、オール四日市で、認知症に対する理解の促進、官民連携、当事者の方の社会参画などにしっかりと取り組んでいくこととしている。具体的には、これまでの「認知症サポーター養成講座」に加え、その上位講座に位置づけられる「認知症フレンズ養成講座」を開催する。令和5年度には、「四日市市介護予防等拠点施設（ステップ四日市）」を開設し、認知症当事者の方と様々な活動を行い、認知症の正しい知識や理解についての発信を行っていきたいと考えている。



令和6年度 市長との地域づくり懇談会 日程

日付	曜日	地区	日付	曜日	地区
5月22日	水	塩浜	8月3日	土	海蔵
5月24日	金	川島	8月6日	火	橋北
6月14日	金	日永	8月20日	火	富田
6月18日	火	保々	8月27日	火	内部
6月21日	金	中部(5地区)	9月5日	木	楠
6月27日	木	大矢知	9月13日	金	富洲原
7月4日	木	三重	9月18日	水	下野
7月14日	日	常磐	9月27日	金	河原田
7月18日	木	梶	9月29日	日	羽津
7月21日	日	八郷	10月1日	火	小山田
7月30日	火	四郷	10月6日	日	神前
8月2日	金	水沢	10月11日	金	桜

先進地視察研修

令和6年11月11日に、愛知県豊橋市にドローンを使った防災研修と豊橋市の中心市街地にあるまちなか図書館の見学を行いました。

日程 令和6年11月11日(月)
 視察先 愛知県 豊橋市
 視察内容 豊橋市ドローン飛行隊「RED GOBLINS」
 防災研修
 豊橋まちなか図書館 見学
 手筒花火体験パーク 見学
 道の駅とよはし



豊橋市

人口：367,353人
 世帯数：165,167世帯
 自治会：424自治会
 加入率：71.9%

四日市市

人口：306,634人
 世帯数：144,879世帯
 自治会：730自治会
 加入率：84.5%

※人口は令和6年4月1日住民基本台帳による。 ※世帯数は令和6年4月1日自治会報告による。



豊橋市ドローン飛行隊 RED GOBLINS

▶▶ 南海トラフ地震等の災害を見据えてドローン飛行隊を2017年7月に結成

ドローン飛行隊は、市職員から構成され、防災危機管理課長を隊長として約20名3班編成で、ニックネームの「RED GOBLINS」とは、市のマスコットキャラクターの「トヨッキー」(赤鬼)を英語に訳したものであり、市民が馴染む愛称との想いで飛行隊員自ら発案。

南海トラフ地震により甚大な被害が予測されているため、地震発生後に市内の被害状況を迅速に把握することを目的としてドローンを導入しました。



創業1848年 四日市市の家族葬・お葬式は・・・

株式会社 ふじや本店

光倫会館

24時間365日 早朝深夜も自社スタッフが対応

☎0120-114248

〒510-0836 四日市市松本北大谷2015 TEL:059-351-1151(代)

北勢地域で創業100年
ご要望に丁寧にお応えします。

ATKE 阿竹印刷工業株式会社

〒510-8016 四日市市富州原町14-24
TEL 059-365-3125

豊橋まちなか図書館

≫ ひとつつながり、まちとつながる。気軽に訪れ、集う場を提供する新しいカタチの図書館

2021年11月にオープンし、豊橋駅から徒歩5分ほどの場所にあります。

図書館の機能としての本の貸し出しや閲覧はもちろんのこと、人と人との出会いや、交流を大切にしており、誰もが気軽に立ち寄れる地域交流のハブとなり、各スペースごとにコンセプトに沿った講座やセミナーなどを開催しています。

館内の一角にはカフェもあり、飲み物を飲みながら本を読むことができます。



手筒花火体験パーク

豊橋市役所の13階展望ロビーの一角に、豊橋が発祥とされる手筒花火の魅力を市内の子どもや観光客に体感してもらおうと「手筒花火体験パーク」を設置し、450年以上となる歴史を学んだり、リアルな感覚で手筒の映像を見たりと自由に見学ができます。



道の駅とよはし

2019年にオープンし、地元のこだわりの食材を使った飲食店や特産品を扱うショップが入居する「Tomate(トマッテ)」旬の農産物を取り揃える「あぐりパーク食彩村」を核に豊橋の食と農業の魅力を発信し、道の駅とよはしに訪れた人と豊橋がここにしかない感動体験でつながります。



津波避難施設のあり方と 災害時の避難体制について市長へ要望

令和7年2月18日に、四自連役員から森市長へ要望書を提出しました。

令和4年度から議論していた「津波避難施設のあり方」について津波浸水想定区域のある地区13地区と内陸部を代表する2地区の15地区の連合自治会長から意見をまとめ要望しました。



要望内容

1. 富田、富洲原地区において、以前から地域で強く要望している津波避難タワーの早期建設を要望いたします。
2. 公共施設の適正化において、廃止(解体)の対象になっている楠防災会館を津波避難ビルとして存続することを要望いたします。
3. 民間施設を含め津波避難ビルと成りうる施設の外階段の設置や、新たな避難ビル指定に向け協定締結を進めるなど、さらなる避難環境の充実を全市的に要望いたします。
4. 南部ブロックではブロック内の地区間の避難所受け入れの協定を締結し、災害時の連携を図っています。

広域避難の重要性を考え、内陸部にある地域全体について、沿岸部からの避難者の受け入れ体制や避難施設等の拡充を要望いたします。

「四日市市自治会連合会」の
ホームページから各地区の
ホームページを見ることができます。

<https://yonjiren.jp/>



四日市市自治会連合会
ホームページQRコード



《編集後記》

“四自連だより”は、四日市市自治会連合会の事業や四日市市と協働で行っている活動を紹介し、皆さんにご理解、ご協力いただけるよう発信しています。

市内のさまざまな地域活動や課題解決するために情報交換できる場として、今後も活動していきます。

四日市市自治会連合会事務局

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

TEL 354-8287

FAX 327-6177

- ◆未成年者の飲酒は法律で禁じられています。
- ◆妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがあります。
- ◆お酒は適量を楽しみましょう。

ISO9001 認証取得企業
ISO22000認証取得企業
株式会社 宮崎本店
〒510-0104
三重県四日市市楠町南五味塚972番地
TEL 059-397-3111 FAX 059-397-3113
(ホームページ)
<https://www.miyanozuki.co.jp>



皆様には心から愛される美酒造り
「人も心、酒も心」
清酒宮の雪
宮崎本店です。

まちに寄りそい、
地域の未来をつくる。

TEL 059-346-3382

横内建設株式会社

三重県四日市市小古曾町2812-126

ISO9001・ISO14001・ISO45001 認証